なごみ伝言板

作・南　久美子

【お彼岸】

石井市長の現地・現場リポート

「ものづくり」人・地元企業をつなぐ

工業教育の拠点校・田辺高校が新幹線を製作

mini

美しく品格のあるまちを目指して

現在、北陸新幹線の新駅設置のPRとして、田辺高等学校鉄道研究部と美術部の皆さんに、新幹線をモチーフにしたミニ鉄道の製作をお願いしています。

2月22日、製作に携わる皆さんへの激励と進捗状況の確認に同校を訪れました（＝**写真**）。車両が完成すれば、市内のイベントで子どもたちに乗ってもらうことで、新幹線が将来まちにやってくることや、ものづくりの素晴らしさなどの発信に活用させていただきます。

同校は普通科のほか、府内で唯一の自動車科を設置するなど、府南部の工業教育の拠点校です。昨今、日本では若者の理系離れが進み、ものづくり産業では優秀な人材の確保が課題となっています。先日参加させていただいた市内大手製造業の工場長の皆さんとの懇談会でも、若者の採用が話題になっていました。本市には、同校のほか同志社大学の理工学部もあることから、市内でものづくりを学んだ人材が、地元企業に就職して活躍し、市内産業を盛り上げてくれるような仕組みづくりができればと思っています。

科学やものづくりに興味を持つ学生が集うまちの特徴を生かし、就職向け工場見学会や、大学と連携したサイエンスアカデミーを開催するなど、今後も、市民と市内産業をつなぐパイプ役を果たしてまいります。

キララ商店街でお茶をまるごと楽しめる空間

Topics

近鉄新田辺駅東側のキララ商店街にお茶の発信拠点「お茶の京都はうすきょうたなべ」がオープンしています。

「お茶の京都博」の総合プロデューサーで空間デザイナーの鈴木恵千代さんがデザインした気品あふれる室内は、一歩入れば別世界。

バイオリニストの葉加瀬太郎さんが手掛けた組曲「もうひとつの京都」のうち「お茶の京都」をテーマにしたBGMが流れる優雅な空間で、観光ボランティアガイド協会の皆さんが玉露を振る舞ってくれます。

また、店内には、市と同志社大学がデザイン選定に携わった「一坪茶室」の展示もあります。

存分にお茶を楽しめるスポットにぜひお立ち寄りください。

期間＝3月31日㈯まで（火・水・木曜日を除く）

時間＝午前10時～午後3時

問合せ先＝産業振興課（☎64・1364）

うま味豊かな「ほんまもん」の京田辺玉露をお楽しみに♪

国際設計コンペ「21世紀の茶室」の応募作品から市・同志社大学が選定し、地元企業が制作した「一坪茶室」

3/14㈬ 午前11時　全国一斉訓練

防災情報メールを配信

地震・武力攻撃などの発生に備え、Jアラート（全国瞬時警報システム）を使った情報伝達訓練が、全国一斉に行われます。

本市では、防災情報メール・電話・FAXなどで情報伝達を行いますので、登録済みの人は必要に応じてマナーモードにするなど、協力をお願いします。

配信日時＝3月14日㈬午前11時ごろ

問合せ先＝安心まちづくり室（☎64-1307）

【防災情報メール】

あらかじめ登録したメールアドレス宛てに、地震や気象警報などの防災情報を電子メールで配信します。全国どこでも本市の防災情報を受信できるのが特徴です。

登録方法＝次の専用ホームページにアクセスし、画面に従って登録してください

▼**携帯電話・スマートフォンから**…http://panasender.jyouhou-station.jp/Kyota-Main/mobile/main.html（＝**右図**）

▼**パソコンから**…http://panasender.jyouhou-station.jp/Kyota-Main/

【防災情報を電話・FAXで配信】

防災情報メールは登録すれば次の方法でも配信します。

配信方法・対象＝▼FAX…防災情報メールの受信環境がなく、広報車などの放送が聞こえない人。FAX受信機が必要です▼**電話・FAX**…視覚や聴覚に障がいがあり、障害者手帳を持っている人

登録方法＝健康福祉政策推進室にある申込書を提出してください

申込・問合せ先＝健康福祉政策推進室（☎64-1370、FAX 63-5777）

まちかど Topics

虚空蔵谷の滝　透き通るつらら何本も

市民満足度調査（詳しくは7面）でも「住み続けたい」理由に「自然環境の良さ」を挙げる声がたくさんありました。

宅地開発や道路整備など都市化が進む一方、豊かな自然が多く残るのも京田辺の大きな魅力です。

まだまだ寒さが厳しい2月、虚空蔵谷（大住）に広がる森の中で、心地よい音を響かせながら流れる滝の側に数本のつららがありました。水滴を浴びた樹木から垂れ下がるつららは最大で約60cmあり、美しく透き通る幻想的な姿に思わず息をのみました。

PRESENT Quiz クイズ

ヒントは広報紙の中に!!

「住み続けたい」8○.6%

玉露そば（5食分）

はがきに次の質問の回答と郵便番号・住所・氏名・年齢・日中連絡がつく電話番号を書いて郵送してください。応募は広報紙のほか、京田辺市eモニター（たなモニ）でも受け付けています。

①「○」に入るクイズの答え
②興味を持った記事と感想
③分かりにくかった記事
④今後取り上げてほしい企画やご意見など

正解者の中から抽選で5名様に、市特産の玉露を練り込んだ玉露そばをプレゼントします。

個人情報は賞品の発送のみに使用します。また、いただいた意見や感想は広報紙などで紹介する場合があります。なお、ご意見に対する個別回答はできませんのでご了承ください。

当選発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。

しめきり＝3月15日㈭（当日消印有効）

応募・問合せ先＝秘書広報課（〒610-0393〈住所不要〉、☎64-1320）

先月号の答え：まず一歩！「歩」いて伸ばそう　健幸寿命